

ハイリスク薬に関する事例

～報告回数の多かったハイリスク薬～

ヒヤリ・ハット事例のうち、ハイリスク薬（特に安全管理が必要な医薬品）が1,094回報告されています。このうち、調剤に関する事例が896回、疑義照会に関する事例が198回報告されています（集計期間：2014年1月1日～12月31日）。

ハイリスク薬のうち報告回数が多かった医薬品名及び治療領域を以下に示します。

調剤		疑義照会	
医薬品名 (ハイリスク薬の治療領域)	報告回数	医薬品名 (ハイリスク薬の治療領域)	報告回数
メトグルコ錠 250mg 糖尿病用剤	30	セlestamin配合錠 免疫抑制剤	8
ワーファリン錠 1mg 血液凝固阻止剤	25	ワーファリン錠 1mg 血液凝固阻止剤	8
バイアスピリン錠 100mg 血液凝固阻止剤	24	プラビックス錠 75mg 血液凝固阻止剤	6
プレドニン錠 5mg 免疫抑制剤	20	アマリール 1mg 錠 糖尿病用剤	5
ジャヌビア錠 50mg 糖尿病用剤	17	プレドニゾロン錠「タケダ」 5mg 免疫抑制剤	5
デパス錠 0.5mg 精神神経用剤	16	アマリール 3mg 錠 糖尿病用剤	4
メトグルコ錠 500mg 糖尿病用剤	13	ジャヌビア錠 50mg 糖尿病用剤	4
ノボラピッド注フレックスペン 膵臓ホルモン剤	12	セロクエル 100mg 錠 精神神経用剤	4
アマリール 1mg 錠 糖尿病用剤	11	デパケンR錠 200mg 抗てんかん剤	4
メインテート錠 2.5mg 不整脈用剤	11	ワーファリン錠 0.5mg 血液凝固阻止剤	4

※薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業「平成26年年報」187頁 図表3-6、195頁 図表3-11を改変

